

市内店舗で電子レシートの実証実験をしています

☎電子レシートコールセンター☎0120・148・440(受付時間=午前9時~午後6時(土・日曜日、祝日を除く))、町田市産業観光課☎724・3296

市では、経済産業省と東芝テック(株)に協力し、「IoTを活用した新産業モデル創出基盤整備事業」の一環として、市内全域の協力店舗で「電子レシートの社会インフラ化実証実験」を実施中です。レシートが電子化され、便利な買い物ができます。ぜひご参加下さい。

期間2月28日(水)まで

協力店舗 ミニストップ(町田小川店、町田和光学園前店、町田忠生店、町田根岸店、町田小山ヶ丘店、町田旭町店、町田街道旭店、町田小川2丁目店、町田山崎団地店)、HAC(つくし野駅前薬局、本町田店、町田小山店、成瀬ローゼン店)、ウエルシア(町田木曾店、町田滝の沢店、町田境川店)、ココカラファイン(町田店、成瀬店、くすりセイジョー成瀬南口店、ドラッグストアいらい町田中町店、すずかけ台駅前店)、東急ハンズ(町田店)、三徳(町田山崎店、町田北店、本町田店、成瀬店)、銀座コージーコーナー(成瀬店)

※ポイントがもらえるキャンペーンや、電子レシートと連携して使える家計簿アプリ等の詳細は、協力店舗等で配布のパンフレットをご参照下さい。

アプリをダウンロードして下さい

電子レシートの利用には、アプリをダウンロードする必要があります。アプリは無料ですが、ダウンロードの通信料は、利用者の負担となります。



電子レシートアプリの使い方



中学生人権作文コンテスト受賞者を表彰

☎福祉総務課☎724・2133

2017年度全国中学生人権作文コンテストが行われ、町田市では12校の中学校から1784編の応募がありました。

都大会では、町田市の中学生5人が作文委員会賞を受賞しました。また、多摩西地区大会では5人が多摩西人権擁護委員協議会長賞を受賞するなど、優秀な成績を収めました。

その功績をたたえ、石阪市長から受賞者全員に優秀賞が授与されました。

受賞者は、次の皆さんです(敬称略、カッコ内は中学校名)。

○作文委員会賞(都大会)

デュセリ工真凜(南中)、山口太一(南中)、近澤爽風(真光寺中)、相原美桜(山崎中)、森下帆乃香(小山中)

○多摩西人権擁護委員協議会長賞(多摩西地区大会)

森匠輝(鶴川中)、山田詩織(鶴川中)、羽山優希(鶴川第二中)、井出恵(忠生中)、細山快聖(堺中)



1月29日に優秀賞の表彰がありました

技能功労者・永年勤続従業員を表彰

☎産業観光課☎724・2129

市と商工会議所は、2017年度の技能功労者・永年勤続従業員を表彰し、その功績をたたえました。

技能功労者は、永く同一の職業に従事し、技能及び技術の鍛錬や後進の指導育成にあたり、市民生活の向上と産業の振興に顕著な功績が認められている技能者の方が対象で、今年度は11人が表彰されました。

永年勤続従業員は、市内の同一事業所に永年にわたり勤務している方が対象で、今年度は30年が10人、20年以上が14人、10年以上が35人、合計59人が表彰されました。

技能功労者の推薦業種団体、技能職名及び氏名は、次のとおりです(敬称略)。

○東京都理容生活衛生同業組合町田支部

理容師: 大久保和博、中島博孝

○町田市生花商組合

フラワー装飾技能士: 土屋真人

○東京土建一般労働組合町田支部

大工職: 小島喜男、金子健、造園職・植木職: 田中一生、天野信彦、塗装職: 入山光信、板金職: 上野義昭

○町田市接骨師会

柔道整復師: 萩原秀一

○東京都電機商業組合町田支部

家電製品販売: 山口正



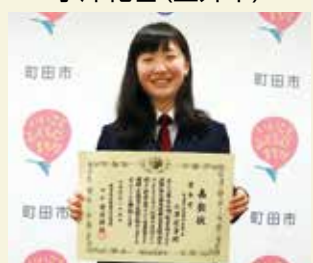
2月2日に町田商工会議所で表彰式を行いました

第67回社会を明るくする運動 作文コンテスト入賞

☎福祉総務課☎724・2537

優秀賞

「明るい未来のために」
小澤花音(金井中)



1月5日に市庁舎を訪れました

法務省主唱の「社会を明るくする運動」では、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的に、毎年作文コンテストを行っています。

東京都推進委員会には、都内の小・中学校から1万4727作品(小学生5148作品、中学生9579作品)の応募があり、中学生の部で市内の生徒の作品が優秀賞に入賞しました(敬称略、カッコ内は中学校名)。

鶴川中央公園冒険あそび場で

☎住宅課☎724・4269

ワークショップを開催します

親子で椅子や時計を作るワークショップです(椅子、時計のどちらかを選択)。椅子や時計は、持ち帰ることができます。

※詳細は町田市ホームページをご覧ください。

対 鶴川地域にお住まいの親子

日 3月10日(土)午後1時~4時(雨天時は11日に順延)

場 鶴川中央公園冒険あそび場

定 椅子15組、時計15組(申し込み順)

申 3月7日午後5時までに電話またはEメールで住宅課(☎mcity3400@city.machida.tokyo.jp)へ。



昨年のワークショップの様子

号の広報紙は、13万6626部作成し、1部あたりの単価は18円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。